



常磐自動車道 建設情報誌

不定期刊行 平成29年3月17日
東日本高速道路㈱ 東北支社 仙台工事事務所

名取市及び山元町にあ新たに2つのスマートICが開通！！ 名取中央スマートIC 3月18日(土)・山元南スマートIC 4月1日(土)

地域の皆さま方には平素より高速道路事業へのご理解・ご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。
東日本大震災からの復興のシンボルとして、それぞれの地域の復興計画の中心となったスマートICがついに完成します。昨年に完成した「鳥の海スマートIC」とあわせて、宮城県南部地区に3つのスマートICが設置されることとなります。

平成25年6月に事業化されてから4年弱、用地を提供いただいた地権者の皆さま方や関係機関のご支援・ご協力の賜物と深く感謝いたします。

この両スマートICは、高速道路へのアクセス向上により、震災からの経済復興や物流拠点の効率化、観光集客の増加などが期待されています。ぜひこれを機に、スマートICを使って高速道路をご利用ください。



田之脇 所長

■山元南スマートICの概要

【設置位置】常磐道 新地～山元間

【事業費】約23億円

【計画交通量】約700台/日
(地区協議会推計値)

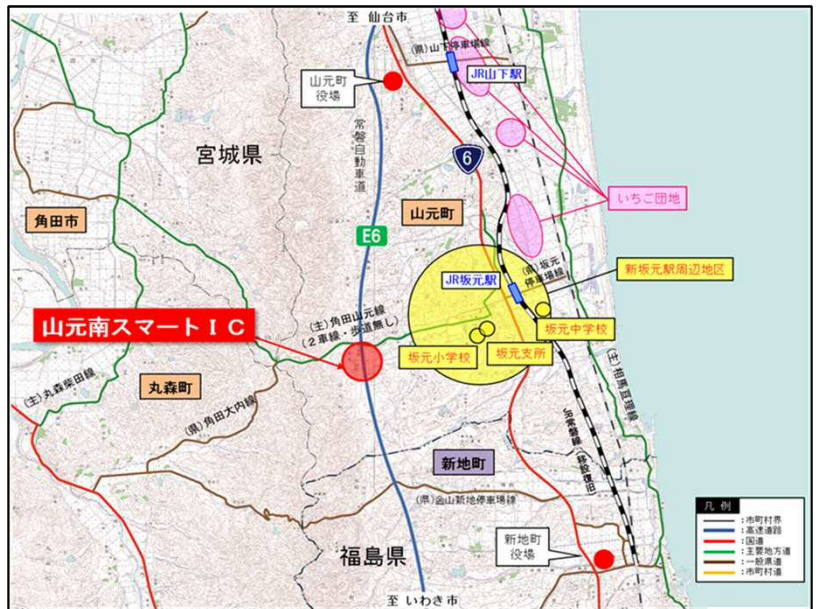
【形式】本線直結型

【運用】24時間運用

【対象】ETC車載器を
搭載した全車種

【整備効果】

- ① 高速道路へのアクセス性向上
- ② 地域活性化への支援
- ③ 災害に強い交通ネットワークの整備
- ④ 救急医療への支援



■名取中央スマートICの概要

【設置位置】仙台東部道路
仙台空港～名取間

【事業費】約27億円

【計画交通量】約2,800台/日
(地区協議会推計値)

【形式】本線直結型

【運用】24時間運用

【対象】ETC車載器を搭載した全車種

【整備効果】

- ①震災からの経済復興
- ②高速道路利用者の利便性向上
- ③市内幹線道路の渋滞緩和
- ④救急医療への支援



■常磐道4車線化の現況

常磐道4車線化事業(山元～岩沼間)については、復興・創生期間内の平成32年度末までの完成に向け、現在、測量・土質調査・設計業務を計18件発注し、更に3月中に本体工事の発注公告を予定しています。

工事着手前には、あらためて詳細をご説明させていただきますが、引き続き、皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



【工事用道路準備工】
(畦畔分離作業)



【有識者による軟弱地盤検討会】



24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
(24時間) (24時間)
PHS・IP電話のお客さま: 03-5338-7524

高速道路に関する情報は「ドラぶら」で
www.driveplaza.com/

ドラぶら 検索

NEXCO東日本 仙台工事事務所
仙台市太白区鹿野3-4-8
電話: 022-248-4551

あなたに、ベスト・ウェイ。

